

# 妊産婦・乳幼児等の保健指導事業 新規・拡充（案）

## ■ 産後ケア事業（宿泊型）の概要（新規）

### 【事業の目的】

- ◆ 退院後の母子に対して助産師による心身のケアや育児に関するアドバイスを行い、自宅で安心して子育てができるように支援する。



### 【対象】

- ◆ 周囲に支援者がいない方
- ◆ 育児不安や体調不良があり、在宅での育児に困難を伴う方
- ◆ 母子ともに医療の必要がない方  
など

## ■ パパの育児教室の概要（拡充）

### 【事業の目的】

- ◆ 男性が父親としての意識を身につけ、夫婦で話し合い赤ちゃんがよりよく育つのに適した環境をつくり、ともに育てていくことを啓発する。



【年間回数】 年 5 回⇒年 6 回

【募集人員】 各回 110 組

### 【主な内容】

- ◆ 沐浴体験
- ◆ 子育て体験
- ◆ 妊婦疑似体験
- ◆ 赤ちゃんの泣きへの対処と理解について
- ◆ 歯と口の健康の話
- ◆ 事故予防の話



## ■ 平成 28 年度当初予算要求

### ● 産後ケア事業（宿泊型）を新規実施

※平成 28 年度中に事業開始

### ● パパの育児教室の実施回数を増加

※満足度やニーズが高く、希望者が毎回定員を上回っていることから、実施回数を年 5 回から年 6 回へ拡充

●助産師による育児指導を受けることで、育児に自信をつけ、在宅で子育てを安心して行えるよう支援を充実

●より多くの男性が自信をもって育児に参加できるきっかけづくり